



✓ Third party verified

## Environmental Product Declaration

Conformance with

ISO14025

ISO14040

ISO14044

# TOPPAN

## TOPPAN株式会社

TOPPAN Inc.

## LOVALタックシート

LOVAL



登録番号

SuMPO-EPD-2601-65-1

検証合格日

2026/1/6

公開日

2026/1/29

検証有効期間

2031/1/5

EPDタイプ

グループ製品EPD

※更新された場合は初版公開日

追加の準拠規格

ISO21930:2007準拠

EPDは検証期間であっても、更新または公開が中止となることがあります。

EPDの最新版および有効性を確認するには以下を確認してください。

<https://ecoleaf-label.jp/epd/search>

## ●基本情報

### > プログラム情報

プログラム名称	SuMPO環境ラベルプログラム
プログラムオペレーター	一般社団法人サステナブル経営推進機構
所在地	東京都千代田区内神田1-12-8 KANDA SQUARE GATE 4F
ウェブサイト	<a href="https://ecoleaf-label.jp">https://ecoleaf-label.jp</a>

### > GPI・PCR情報

GPI	SuMPO EPD Japan General Program Instructions v.2.1.1
PCR名称	壁紙
PCR登録番号	PA-134610-BI-04
PCR認定日	2023 / 9 / 1
レビューパネル委員長（所属）	神崎 昌之（一般社団法人サステナブル経営推進機構）
PCR有効期限	2028 / 8 / 31
PCR発行者	一般社団法人サステナブル経営推進機構

### > 検証情報

検証の種類	ISO14025及びISO21930:2007に従った第三者検証		
	<input type="checkbox"/> 内部 <input checked="" type="checkbox"/> 検証員による 第三者検証	<input checked="" type="checkbox"/> 外部 <input type="checkbox"/> 検証機関による 第三者検証	<input type="checkbox"/> EPDシステム認証 による第三者検証
検証実施者（所属）	中村 洋之（Herb国際技術士事務所 代表）		

### > 準拠規格

準拠規格	<input checked="" type="checkbox"/> ISO14040:2006	<input checked="" type="checkbox"/> ISO14044:2006	<input type="checkbox"/> ISO14067:2018
	<input checked="" type="checkbox"/> ISO14025:2006	<input checked="" type="checkbox"/> ISO21930:2007	<input type="checkbox"/> ISO21930:2017
	<input type="checkbox"/> EN15804+A2	<input type="checkbox"/> EN50693:2019	<input type="checkbox"/> ISO/IEC63366:2025

EPDに記載の情報及びEPDに記載の情報に関する環境主張についての責任はEPD取得事業者が持ちます。EPDの内容に関するご不明点、確認事項については、EPD取得事業者までお問い合わせください。

EPDの比較は、建設製品の機能を十分に考慮した上で実施されなければならないため、建設製品における建材のライフサイクル全体を考慮し、建設製品において同等の用途を想定したシナリオを適用している必要があります。EPDの比較の際に考慮すべき条件は本宣言が使用するPCRを参照してください。

EPDが宣言単位に基づいている場合、比較は機能単位あたりで行われなければなりません。

環境影響評価結果はあくまで相対的な数値です。数値の大きさにより環境への影響を一概に結論づけられるものではありません。また、算定した数値は環境への具体的な影響の大きさや安全性（閾値を超過しているか等）、リスク評価（環境や人間にどれだけの影響を及ぼすか等）を直接示すものではありません。

加重平均を用いた算定の場合、ライフサイクル影響評価結果及びライフサイクルインベントリ分析関連情報、廃棄物関連情報、出力フローに関する環境情報は、特定の製品についての情報ではありません。

## ●EPD取得事業者情報

事業者名・部署名	TOPPAN株式会社 環境デザイン事業部
住所	東京都文京区水道1丁目3-3
問い合わせ先	0480-48-3532
LCA算定実施者（所属）	鈴木一輝(TOPPAN 建建材開発設計本部)
事業者概要	デザイン開発と技術開発の両輪によって、より高い意匠性と機能性を持つ魅力的な建材製品・空間の開発につなげています。またグループの総合力を活かし、さまざまな知識やノウハウを融合したトータルソリューションのご提案で、豊かな空間創りを実現します。

## ●製品情報

製品名称		LOVALタックシート		
製品の型式		全48種類（製品概要に記載）		
製品仕様	製品機能	壁面に加飾及び抗菌性の付与		
	製品質量	1.08kg	換算係数	1.08kg/m <sup>2</sup>
	製品の用途	壁紙		
	技術性能	デザイン性が高く、抗菌・抗ウイルス性を付与した壁紙		
耐用年数	年数	5年以上		
	使用条件	・内装建材用途向けに製品設計 屋外やそれに準ずる場所、特に直射日光が連続してあたる部位向けの設計では ございません。 ・熱源廻りや暖房が長時間当たる場所には施工しないでください。 ・水廻りや常に湿度の高い場所、結露の発生する場所には施工しないでください。		
	年数を設定した根拠	社内の温度変化が激しい環境での長期環境試験にて5年間目立ったはがれ等無し		
製造サイト（製造拠点）		2（表面シート作成工場とタック加工工場）		
製品概要		<p>[製品概要]</p> <p>オレフィンシートに抗ウイルス・抗菌機能をプラスした不燃性化粧パネルで、デザイン性が高く、多様な木目柄やメタル柄などが用意されています。SIAA認証を取得しており、環境配慮、デザイン性、衛生面の3つの特徴を持つ建材です。</p> <p>[基本寸法]</p> <p>・厚み：約90μm          ・幅：1.26m</p> <p>[展開色柄名（製品型式）]</p> <p>モードメタルB / モードメタルWG / フィヨルドストーン / メタルラインG / メタルラインDG /          メタルラインLG / ノアールレザーBL / モカクリームBG / フォグG / ムーンヤードBG /          ムーンヤードD / ストリームBG / クラフトテラBG / フォグBL / レイクサイドストーンD /          コールシダーBL / クラフトテラM / レイクサイドストーンG / ブラックウィローW /          リンドアカシアM / リンドアカシアLB / アイリスノーチェM / スクリラアッシュG /          ラゴシュマホガニーRB / プリートオークN / リンドアカシアBL / ハルザクラ /          シンフォニーウォールナットD / ノルテオークL / エアリーチェスナットGW / リトモウォールナットN /          ラフィネチエリーL / ディエラオークN / ハミングエルムN / ハミングエルムG / シンシュウヒノキN /          クレマシダー / オペラウォールナットDG / モードメタルLG / モードメタルBL / ジュレアッシュG /          ヴァーグウォールナットB / オペラウォールナットLG / ノアールインブイアド / ヴァーグウォールナットMC /          ノアールインブイアRB / アヴァロンオークL / アヴァロンオークN</p>		
製品ウェブサイト		<a href="https://forest.toppan.com/products/commercial/loval/">https://forest.toppan.com/products/commercial/loval/</a>		

## Environmental Product Declaration for LOVAL

## ●材料及び物質に関する構成要素

製品構成要素	割合 (%)	質量
表面シート	22.5	1.2E-01 kg
離型紙	18.6	1.0E-01 kg
粘着剤	20.7	1.1E-01 kg
紙管	38.2	2.0E-01 kg
包装材構成要素	割合 (%)	質量
ビニールシート	0.01	5.7E-05 kg
ダンボール	62.92	3.6E-01 kg
クラフト紙	33.30	1.9E-01 kg
PPバンド	0.02	9.5E-05 kg
プロテクトキャップ	3.75	2.1E-02 kg

※ 表面シートについて、色柄が異なる48種類を展開している。表面シートの塗材の塗布量のみ変化する

他の材料、生産工程は変わらない。今回の計算では48柄の塗材の塗布量の平均値を用い算出をしている

## ●生物由来炭素含有量

項目	含有量 (kg-C)	含有量 (kg-CO <sub>2</sub> eq)
製品あたりの生物由来炭素含有量	—	—
提供元にわたる包装資材の生物由来炭素含有量	—	—

## ●LCA 関連情報

## &gt; EPDタイプ情報

EPDタイプ	製品タイプ	<input type="checkbox"/> 単一製品	<input checked="" type="checkbox"/> グループ製品	<input type="checkbox"/> 業界製品
	サイトタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 特定サイト	<input type="checkbox"/> 複数サイト	
	開示方法	<input type="checkbox"/> 特定値	<input checked="" type="checkbox"/> 加重平均値	<input type="checkbox"/> 代表値 <input type="checkbox"/> 上限値
地理的範囲		A1~A3国内		
複数製品/複数サイトを含むEPDにおける代表性の説明		絵柄の異なる48種についてグループEPDを用いる。絵柄が異なるのみのため、インキ、トップコート、プライマーの塗布量が異なる。その他の材料、生産工程については変わらない。		
複数製品/複数サイトを含むEPDにおける、算定結果の上下幅に関する説明		48種類の柄を対象としている。柄の違いは塗材の塗布量のみで、塗布量最大値と最小値でLCIAを確認したが、算定結果は±10%に収まる		
複数製品EPDの説明		絵柄の異なる48種を展開している		

## &gt; LCA関連情報

宣言単位	m2		
宣言単位当たりの質量 (質量への換算係数)	1.08kg/m2		
基準フロー（機能単位を満たすために必要な製品数）	-		
システム境界	<input checked="" type="checkbox"/> Cradle-to Gate	<input type="checkbox"/> Cradle-to-Gate with options	<input type="checkbox"/> Cradle-to-Grave
LCAソフトウェア	MiLCA for EPD		
LCIデータベース	IDEA Ver3.1		
特性化モデル	気候変動：IPCC第6次評価報告書(IPCC,2021年)、その他の影響領域：LIME2		
その他のバックグラウンドデータ	-		
二次データ品質	GPIに規定の二次データ品質を満たしたデータを用いて算定を行った。		
一次データ収集拠点	弊社（シート製造）並びに弊社協力工場（タック加工）		
一次データ収集期間	2023年4月～2025年4月		
生物由来炭素の取り扱い	<input checked="" type="checkbox"/> 0/0アプローチ	<input type="checkbox"/> -1/+1アプローチ	
電力契約に関する情報	<input checked="" type="checkbox"/> 有無	<input checked="" type="checkbox"/> 国や地域の平均的な電力ミックス	<input type="checkbox"/> その他
	種類	-	
	購入日	-	
	発行元	-	

## &gt; 算定対象段階

資材製造段階			施工段階		使用段階							解体段階				境界外
A1	A2	A3	A4	A5	B1	B2	B3	B4	B5	B6	B7	C1	C2	C3	C4	D
原材料の調達	工場への輸送	製造	現場への輸送	施工	使用	維持保全	修繕	更新	改修	エネルギー消費	水使用	解体・撤去	廃棄物の輸送	中間処理	廃棄物の処理	潜在的な負荷と便益
■	■	■	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

■ : 算定対象      — : 算定対象外

**> アロケーション**

使用している生産機の使用エネルギーを各々計測することが困難であったため、工場全体の使用エネルギーから該当製品の生産実績で案分し計算した。

**> カットオフ**

PCRに記載のカットオフ項目以外のカットオフは無し

**> システム境界**

PCRに記載あるCradle to Gate（原材料の調達、工場への輸送、製造）システム境界とした。  
詳細は下記の「ライフサイクルフロー図」に記載

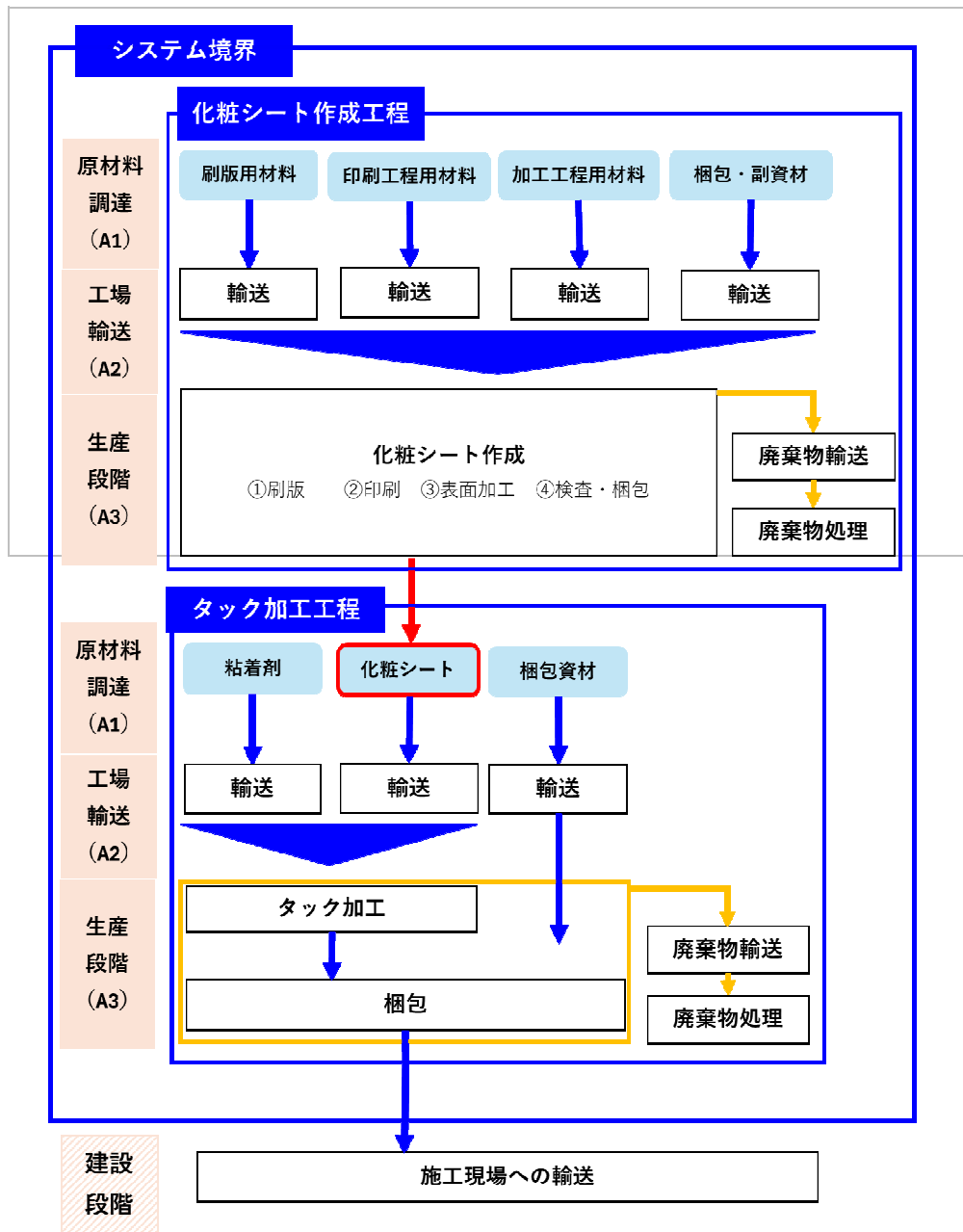
**> シナリオ**

モジュール	説明
A2_工場への輸送	材料の調達時の輸送についてはPCR附属書Bの輸送シナリオを用い算定した
A3_製造段階	廃棄物の輸送についてはPCR附属書Bの輸送シナリオを用い算定した

**> 電力モデリング**

A3の生産段階にて使用している生産機器の消費電力はMilCA for EPDに組み込まれている原単位「電力, 日本平均, 2018年度」を用い算定した

## &gt; ライフサイクルフロー図



Environmental Product Declaration for **LOVAL**

## ●算定結果

## &gt; ライフサイクル影響評価結果

		原材料調達	工場への輸送	製造段階	—	—	—
気候変動	kg-CO <sub>2</sub> eq	2.07E+00	1.07E-01	1.83E+00	—	—	—
オゾン層破壊	kg-CFC-11eq	3.97E-07	1.43E-12	9.97E-08	—	—	—
酸性化	kg-SO <sub>2</sub> eq	2.41E-03	3.53E-04	2.50E-03	—	—	—
都市域大気汚染	kg-SO <sub>2</sub> eq	1.64E-03	1.32E-04	1.50E-03	—	—	—
光化学オキシダント生成	kg-C <sub>2</sub> H <sub>4</sub> eq	4.60E-05	7.52E-07	2.30E-03	—	—	—
有害化学物質(発がん性)	kg-C <sub>6</sub> H <sub>6</sub> eq	1.18E-03	5.30E-07	3.31E-05	—	—	—
有害化学物質(慢性)	kg-C <sub>6</sub> H <sub>6</sub> eq	4.37E-05	3.45E-07	5.13E-06	—	—	—
水生生態毒性	kg-C <sub>6</sub> H <sub>6</sub> eq	1.48E-02	1.70E-08	8.39E-04	—	—	—
陸生生態毒性	kg-C <sub>6</sub> H <sub>6</sub> eq	1.45E-01	2.80E-07	1.95E-02	—	—	—
富栄養化	kg-PO <sub>4</sub> <sup>3-</sup> eq	1.11E-03	1.10E-12	2.94E-08	—	—	—
土地利用(維持)	m <sup>2</sup> /年	7.14E-01	8.94E-03	3.56E-02	—	—	—
土地利用(改変)	m <sup>2</sup> /年	1.48E-03	1.79E-04	7.27E-04	—	—	—
資源消費	kg-Sbeq	1.10E-04	4.44E-07	7.81E-06	—	—	—

## &gt; ライフサイクルインベントリ分析関連情報

		原材料調達	工場への輸送	製造段階	-	-	—
非再生可能資源	kg	8.48E-02	1.07E-07	7.47E-03	-	-	-
非再生可能エネルギー	kg	9.59E-01	3.25E-02	5.23E-01	-	-	-
非再生可能エネルギー	MJ	3.91E+01	1.46E+00	2.29E+01	-	-	-
再生可能資源	kg	4.11E-01	2.72E-08	4.54E-04	-	-	-
再生可能エネルギー	MJ	2.60E+00	3.71E-05	2.63E+00	-	-	-
淡水の消費	m <sup>3</sup>	6.42E-01	2.18E-06	1.18E-03	-	-	-
排出, CO <sub>2</sub> (化石資源由来), 大気, 不特定	kg	1.95E+00	1.02E-01	1.77E+00	-	-	-
資源, 原油, 44.7MJ/kg, 陸域, 非再生可能エネルギー	kg	5.30E-01	3.20E-02	3.72E-01	-	-	-
排出, 揮発性有機化合物, 大気, 不特定	kg	3.36E-08	8.38E-16	3.55E-11	-	-	-

## &gt; 廃棄物関連情報

		原材料調達	工場への輸送	製造段階	-	-	—
有害廃棄物	kg	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	-	-	-
無害廃棄物	kg	1.86E-02	9.26E-10	2.11E-02	-	-	-
一般廃棄物 埋立物	kg	1.55E-10	1.49E-18	1.79E-04	-	-	-
産業廃棄物 埋立物	kg	1.86E-02	9.26E-10	2.10E-02	-	-	-

※ライフサイクルにおける廃棄物量を示しています。

## &gt; 出力フローに関する環境情報

		原材料調達	工場への輸送	製造段階	—	—	—
再利用可能な部品	kg	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	-	-	-
リサイクル用材料	kg	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	-	-	-
エネルギー回収用材料	kg	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	-	-	-
廃棄物からの排出エネルギー (エネルギー回収効率 ≧ 60%)	MJ	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	-	-	-
廃棄物の焼却 (エネルギー回収効率 < 60%)	MJ	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	-	-	-
埋立処分廃棄物/回収埋 立地発生ガス	MJ	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	-	-	-

## > LCA算定結果に関する説明

- ・輸送シナリオはPCRに準拠して算出した。
- ・使用段階は算定対象外であるため含まれていない。

## ●追加環境情報

### > LCAに関連しない追加環境情報

-

### > 有害物質に関する情報

有害物質名	CAS No.	適用される基準または規制の参照
臭素系難燃剤	非開示 <sup>※</sup>	PRTR法、REACHなど
アンチモン及びその化合物	非開示 <sup>※</sup>	労働安全衛生法、労働基準法、PRTR法など

※機密情報にあたるため非開示

### 建材および建設製品からの危険物質の放出

トルエン：粘着剤の原料に使用している。乾燥炉にてすべて蒸発していると考えられるが残留している可能性がある

## ●用語の定義

-

## ●参考文献

- ・ISO14025:2006 Environmental labels and declarations — Type III environmental declarations — Principles and procedures
- ・ISO14040:2006 Environmental management - Life Cycle Assessment - Principles and framework
- ・ISO14044:2006 Environmental management - Life Cycle Assessment - Requirements and guidelines
- ・ISO 21930:2007 Sustainability in building construction — Environmental declaration of building products